

ワイドウォール工法 NETIS SK-050012-A

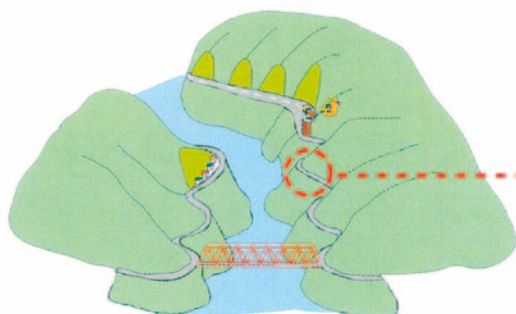
ブロック積み上げと同時に完成する道路拡幅システム



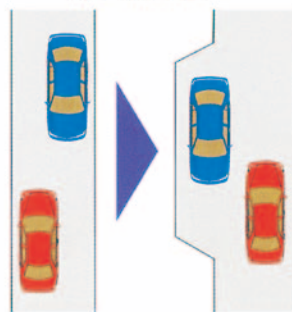
上部の拡幅状況

国道2号歩道工事に於いてバス停の拡幅工事に使用されました。新しい擁壁を設置して河川側に拡幅された例です。(広島県福山市)

道路の1.5車線化等に最適



待避所設置



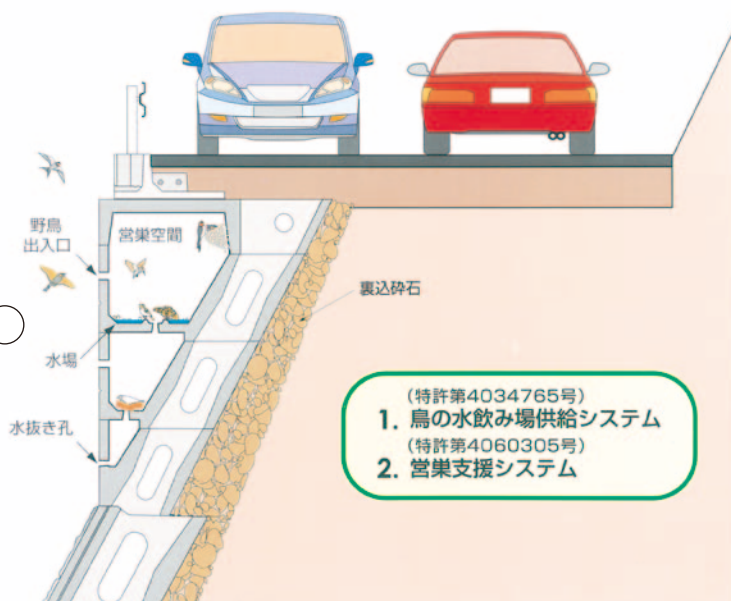
1.5車線の道路整備とは、今までの2車線にこだわらず、今後も交通量の多くの伸びが想定できない山間部などの道路において、1車線に待避所等を設けて部分的に2車線と同じ効果を得る道路整備を行い経費削減を図るもので、現在各都道府県において検討と実行がなされています。



「ワイドウォール工法」が第11回平成21年度**国土技術開発賞・地域貢献技術賞**
国土交通大臣表彰を受賞しました。

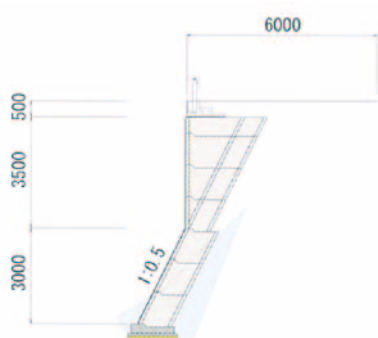


内部空間は野鳥・小動物の営巣・水場に使用でき自然と共存する環境保全製品です。

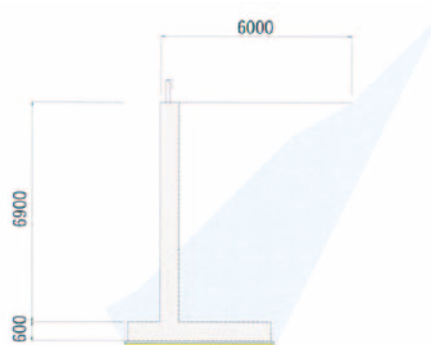


他の工法に比べ掘削土量が大幅に少なくて済みます

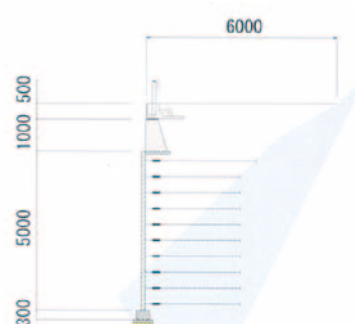
ワイドウォール工法



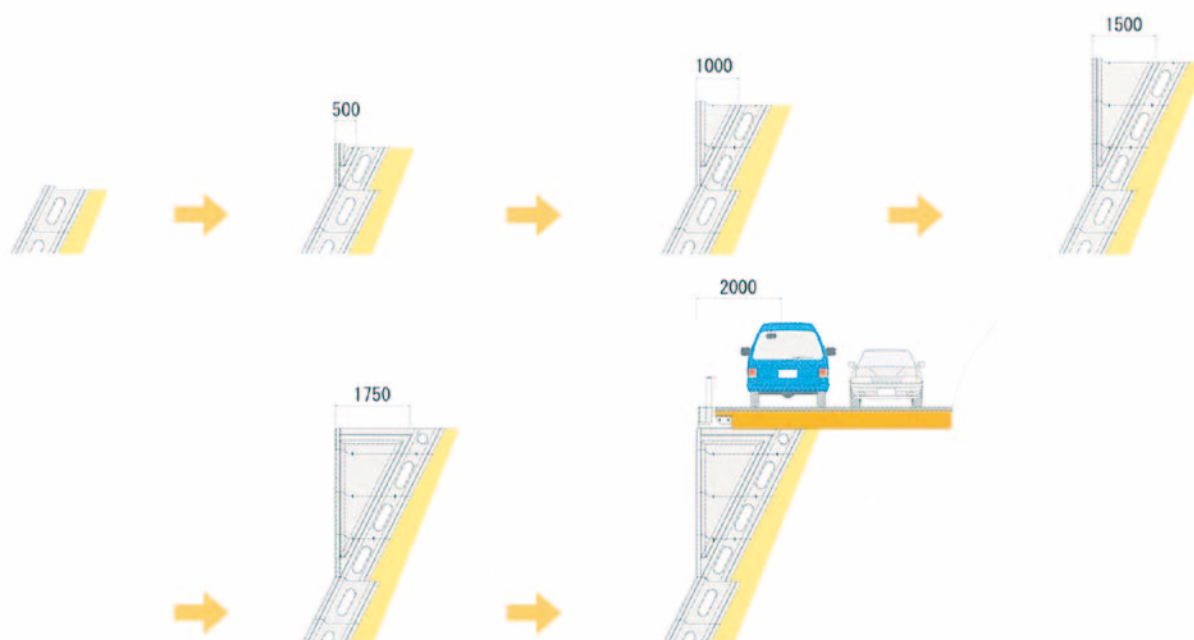
逆T型擁壁



補強土壁工法

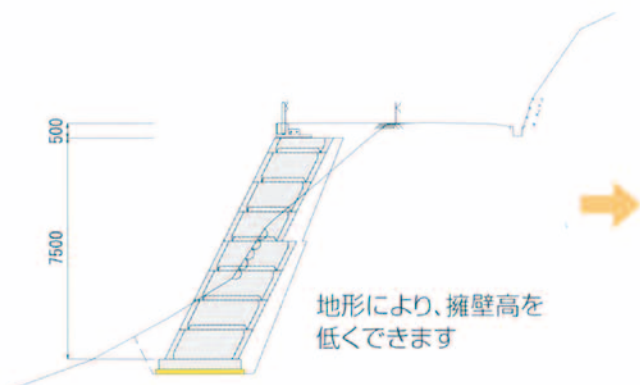


4段積み上げ+Gベースで約2mの道路拡幅。状況により2段、3段での拡幅も可能

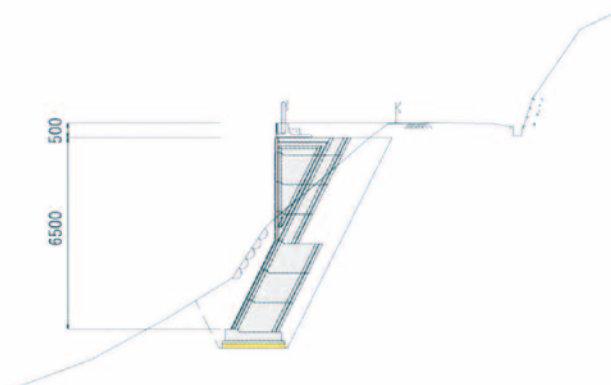


従来工法との施工断面比較

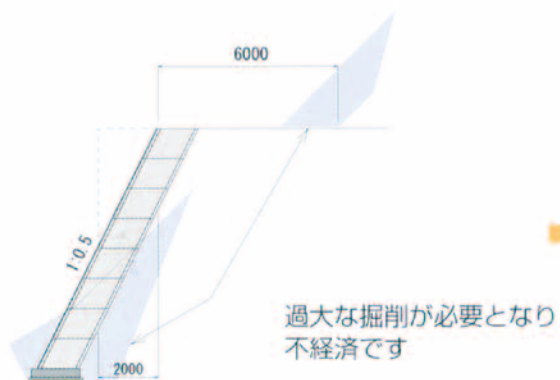
従来工法



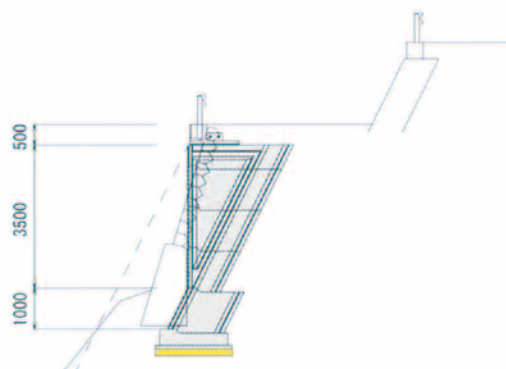
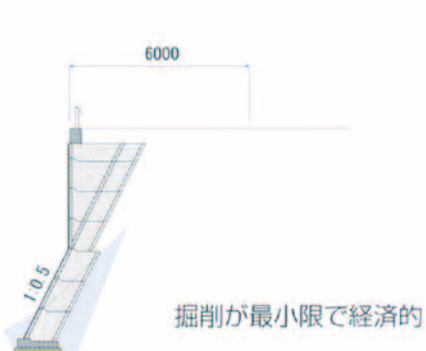
ワイドウォール工法



従来工法



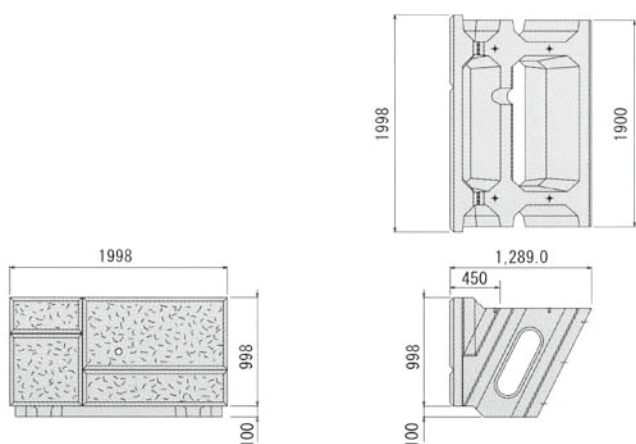
ワイドウォール工法



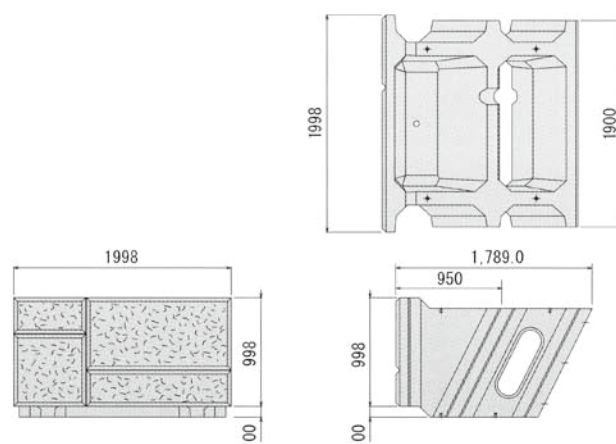
既存擁壁の改修、法面形状から5分勾配の擁壁は構築できない。
L型、補強土壁等では上部道路まで影響が出る。

規格図

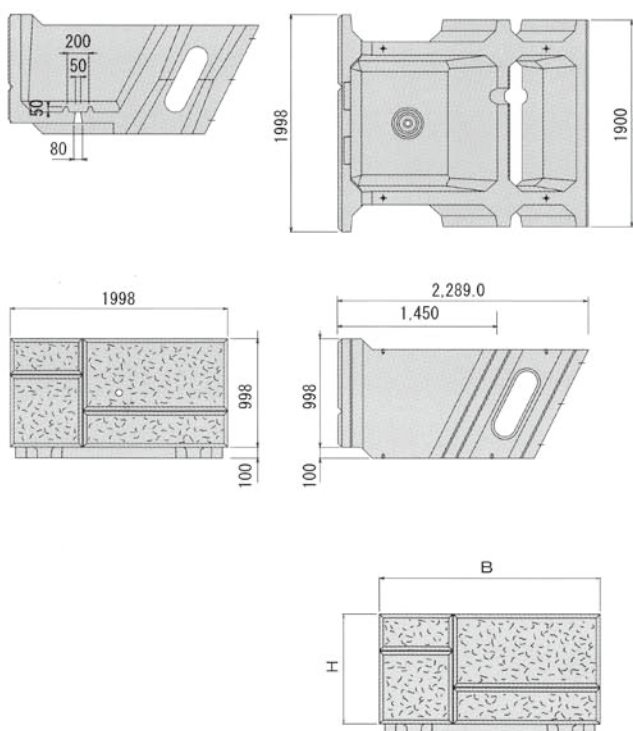
1段目ブロック



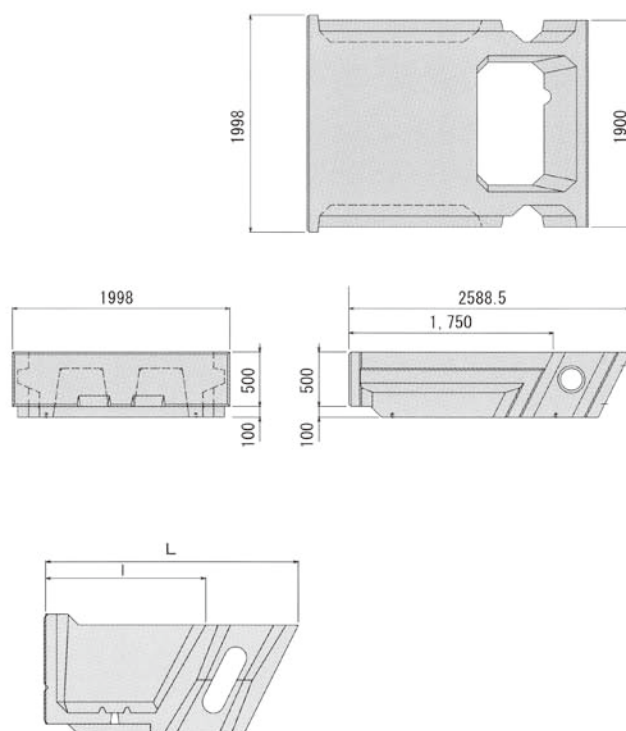
2段目ブロック



3段目ブロック



4段目ブロック



ワイドウォールブロック

呼び名	規格				胴込量 (m^3)	前面空間部 (m^3)	参考質量 (kg)
	H	B	L	I			
1段目ブロック	998	1,998	1,288.5	450	0.995	0.185	2.227
2段目ブロック			1,788.5	950	0.995	0.937	2.829
3段目ブロック			2,288.5	1,450	0.995	1.729	3.361
4段目ブロック	500		2,588.5	1,750	0.750	0.775	3.120